

日本とアメリカの仕事文化

Work Culture in Japan and United States

セジュン・チョン
Se-Joon Chung

82-371 Advanced Japanese I

1. はじめに

日本とアメリカの仕事文化はどう違うか。私はいつか日本で 1~2 年ぐらい働きたいと思う。でも、私は日本で働いた経験もないし、日本の会社についてよく分からないから、日本とアメリカの仕事文化の違いについてどう違うか知りたいと思った。私はこのプロジェクトをして、日本で働いたらいい所とか、注意しなくてならない所などを知りたい。私はこんなトピックについて、いろんな資料を参考して述べたいと思う。そして、この文の内容は逆にアメリカで働きたい日本人にも役に立つかも知れない。私の調査によると、日本の仕事文化はもっと垂直的で、アメリカの仕事文化はもっと水平的だ。そんな文化の構造の違いは両国の仕事観の基本的な違いから発生したと思う。

2. 日本とアメリカの仕事文化

2. 1. 日本の仕事文化における特性にはどのようなものがあるか。

日本人は仕事について自分の会社への忠誠心がある。その忠誠心は日本の会社の終身雇用制に起因する。終身雇用制と言うのは経済が悪くなっても会社が社員を解雇しなく、社員もひたすら一社で勤める制度である。それから発生する問題もある。統計によると、日本社員の約 22%が週に 50 時間以上働く。場合によって、月に 100 時間以上残業をすることもある。最近はそのような残業が多いブラック企業と言われる会社が社会的な問題になっている。それに、もう一つの日本の仕事文化の特性は日本会社の垂直性だ。日本の会社では、社員が上司の命令に絶対に従う。そして、上司が残業していたら、上司が帰るまで帰らない。そんな文化はアメリカ人には分からないけど、日本ではそうしないといけないそうだ。

2. 2. 日本で働く時、注意しなくてならないことには何があるか。

日本とアメリカは仕事観がとても違うから、日本で働く時、注意しなくてはならないことがたくさんある。まず、日本人は家庭より仕事を大事にすることを常に覚えていないといけない。だから、他の人が働いている時、自分だけ家に帰ることや、休暇を取ることはいけない。そして、前にも書いた通り、上司の命令に絶対従うことも大事だ。命令に従うこと以外にも、日本では個人の意見を上司に言わない方がいい。

2. 3. 日本で働いた外国人の経験はどうか。

日本で働いた経験があるセネサクさんは自分のサイト「Hapa Eikawa」で、日本とアメリカの仕事観は正反対だと書いたことがある。そのポスティングで彼は彼が日本で働いた時、自分が感じた日本とアメリカの仕事観の違いをトピックごとに分類した。そのうち、仕事の姿勢・態度に関するトピックによると日本は、「指示されたしごとをする」一方、アメリカの場合、「積極的に自分がしたい仕事を上司に提案する」と言う。この点から日本の会社員が比較的受動的だと考えられる。そして、人間関係については日本の場合、「社員は皆仲間。共に良い関係を築く為に、パートナーの選択権はない」一方、アメリカの場合、「一緒に仕事ができるパートナー、出来ないパートナーは事前にはっきり上司に伝える」と言う。この点から、日本の会社員が比較的共同体中心だと考えられる。

2. 4. アメリカの仕事文化の特性にはどんなものがあるか。

アメリカの仕事文化の特性は個人中心的で個人の能力を重要視することだ。アメリカの企業は上司が責任を持って部下に自由を与え、迅速な意思決定ができる雰囲気を作る。その結果、一人一人が重要な役割を担うから、上司に限らず全員にリーダーシップが求められる。そして、アメリカの企業は仕事のプロセスより結果を重要視するから、仕事を家でするテレワークも少ない方だ。

2. 5. アメリカで働いた日本人の経験はどうか。

ライティングアシスタントのミカミさんによると日本人は英語が不便で、家族と離れたくないから、めったにアメリカに働いて来ないそうだ。でも、日本人は日本の長い労働時間が好きなくて、アメリカの気安い仕事文化を憧れるそうだ。彼女のお父さんは日本からアメリカにきた日本人だ。彼は最初には臨時の仕事でアメリカに来たけど、アメリカの生活が気に入れたからアメリカに住むに決めた。

3. おわりに

結論として、日本の仕事文化はもっと垂直的で、アメリカの仕事文化はもっと水平的だ。日本の場合、終身雇用制のおかげでもっと安定した生活ができるけど、残業が多くても上司が悪くても我慢するべきしかない負担がある。その反面、アメリカはプロセス中心だから、仕事をする雰囲気がもっと気安いけど、結果がよくない時には失職の危険もある。だから、どちらが正しいと言うことはできない。でも、日本とアメリカの仕事文化の違いを知っていればどこからでも成功的な職業生活ができると思う。

参考文献

Listen.me 「日本とアメリカ・仕事観&企業文化の違い」 (2015年7月21日)

<http://listn.me/20150721/5330/>

Yahoo! Finance 「The 100 hour work week in Japan」 (2015年8月20日)

<http://finance.yahoo.com/news/working-towards-death-in-japan-140758364.html>

Hapa Eikawa 「日本の対極にあるアメリカの仕事観」 (2013年12月13日)

<http://hapaekaiwa.com/2013/12/13/> 【告白！ハーフの僕が悩んで学んだ淳情英会話-10/

freshtrax 「【カルチャショック】日本人スタッフがアメリカの職場で感じた10の企業文化の違い」 (2013年6月23日)

<http://blog.btrax.com/jp/2013/06/23/us-work/>